

令和7年度 第2回 香川県埋蔵文化財センター考古学講座

「源内焼を取り巻く世界」を開催します。

香川県埋蔵文化財センターでは、遺跡の調査・研究を行っており、その成果に基づく考古学講座を開催しています。今回の考古学講座では、6月9日～8月29日開催のテーマ展「源内焼とその時代」に合わせて、平賀源内が関わったとされる陶器「源内焼」について、近年の発掘成果を踏まえて解説します。



丸亀城跡出土の「源内焼」

香川県埋蔵文化財センター蔵

当時としては異例で個性的な意匠と技法をもつ焼物が、なぜ生まれたのか。陶工や他の陶器との関わり、また当時の西洋文化受容のあり方などから、考えます。



「源内焼」土型

香川県立ミュージアム蔵

- 1 日 時 令和7年6月 21 日(土曜日) 10 時 00 分～11 時 30 分
- 2 会 場 香川県埋蔵文化財センター講習室(坂出市府中町南谷 5001-4)
- 3 講 師 さとう りゅうま 佐藤 竜馬(香川県埋蔵文化財センター 所長)
- 4 聴 講 料 無料
- 5 定 員 40 名(申込先着順)
- 6 申込方法 電話・メールで6月 20 日(金曜日)までにお申し込みください。

メールの場合はお名前、連絡先の記入をお願いします。

電話 0877-48-2191(平日8時 30 分から 17 時 15 分)

メール maibun@pref.kagawa.lg.jp